

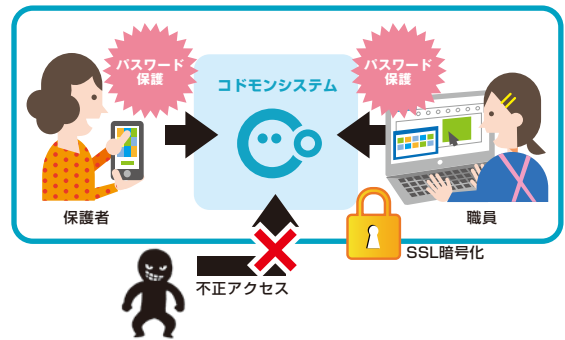
コードモンのセキュリティ対策について

大切な保護者や園の個人情報を守るために

コードモンをより安全にご利用頂くために実施しているセキュリティ対策についてご紹介します。情報を暗号化したり、園外からのアクセスを拒否したりといった様々な取り組みを行っております。

暗号化による安心のデータ通信

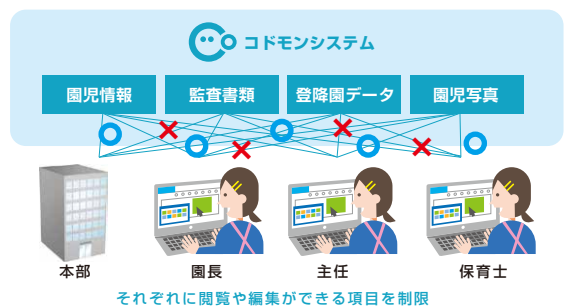
コードモンでは個人情報の登録や送受信をする際、SSL (Secure Socket Layer) を利用しております。SSLとは、証明書認証局からウェブサーバー向けに発行されるデジタル証明書的一种であり、インターネットを通じたサーバとブラウザの二者間通信を外部の危険から保護する目的で開発されました。このSSLによるセキュリティー強化により、ウェブサイト (WEBサーバー) からの発信データ改ざんの防止や、ユーザー (ブラウザ) の入力・送信データの暗号化による内容の保護を実現しております。安心してご利用いただけるシステムです。



アクセス権設定

コードモンにはさまざまなデータや情報が登録されます。園児や保護者の個人情報を始め、監査用の書類や登園/降園情報など。登録されたデータが全ての職員に閲覧されてしまっは、全職員に公開できる情報しか登録できません。

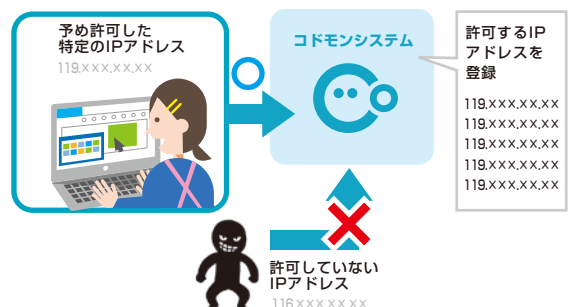
これでは、情報共有として不十分です。情報共有を円滑に行うために、コードモンでは、アクセス権を設定することができます。具体的には、「本部」「園長」「主任」「一般保育士」で、それぞれに閲覧や編集ができるデータ項目に制限をかけることが出来るため適切に情報を管理することができます。



IPアドレス制限

一般にコードモンのようなASPサービスは、インターネットに繋がる環境さえあれば、どこからでも利用できるという特徴があります。今までは、この利便性が注目されてきましたが、今日では個人情報などの漏洩が取り上げられるようになり、ASPを利用することにセキュリティ面で不安を感じるお客様が出てきています。

ですが、コードモンでは、利用者が接続できるIPアドレスを制限できます。固定IPアドレスを取得していることが前提となりますが、この機能を利用することで、職員の個人携帯/PCや外部の情報端末からの利用を防ぎ、園の中など特定の場所からしかコードモンを利用できないよう制限することができます。



データはすべて国内のデータセンターで安全に管理

コードモンは世界で最も信頼性の高いAmazon Web Services (以降、AWS) を採用し、お客様へサービスの提供をしております。日本国内でも多数の企業がAWSを利用しユーザーサービスの要としております。

AWSは多くの第三者認証を取得しており、信頼性の高い各種の認証、認定を多数受けており、データセンターとして信頼度の高い環境です。また、コードモンでは万が一のデータ破損/消失時のリスクを防ぐため、1日に複数回サーバー上の全てのデータをバックアップし安全に保管しております。

